

運用指針

第2条③

供用までの期間を短縮したことによる費用の縮減

オバマニシ

オバマ

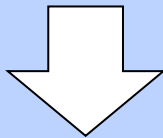
舞鶴若狭自動車道(小浜西IC～小浜IC)の早期供用

# 舞鶴若狭自動車道(小浜西IC~小浜IC)の早期供用

## 当初計画

### 【① 収用案件(2箇所)】

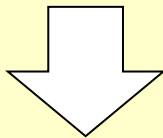
- ・土地収用法による用地取得(平成21年5月)を予定して供用時期を設定



**供用予定日:平成24年3月31日**

### 【② 平成23年5月29日 異常豪雨による災害】

- ・平成23年5月豪雨により、小浜西~小浜間全線において、のり面崩壊災害が発生。(約40箇所)
- ・工程遅延回避のため災害復旧工を早期に完了する必要が発生



**供用予定日の遅延(2ヵ月)**

## 経営努力による変更

### 【① 収用案件(2箇所)】

#### (1) 木崎地区

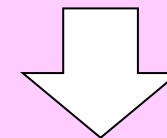
- ・機能復旧道路の地元協議による変更により横断ボックスカルバートの廃止
- ・収用予定用地が債権者による差し押さえとなったため、競売に参加し用地取得。

#### (2) 谷田部地区

- ・収用予定用地について地権者と粘り強い交渉により、支障物件の自主撤去を引き出すことで早期に用地取得

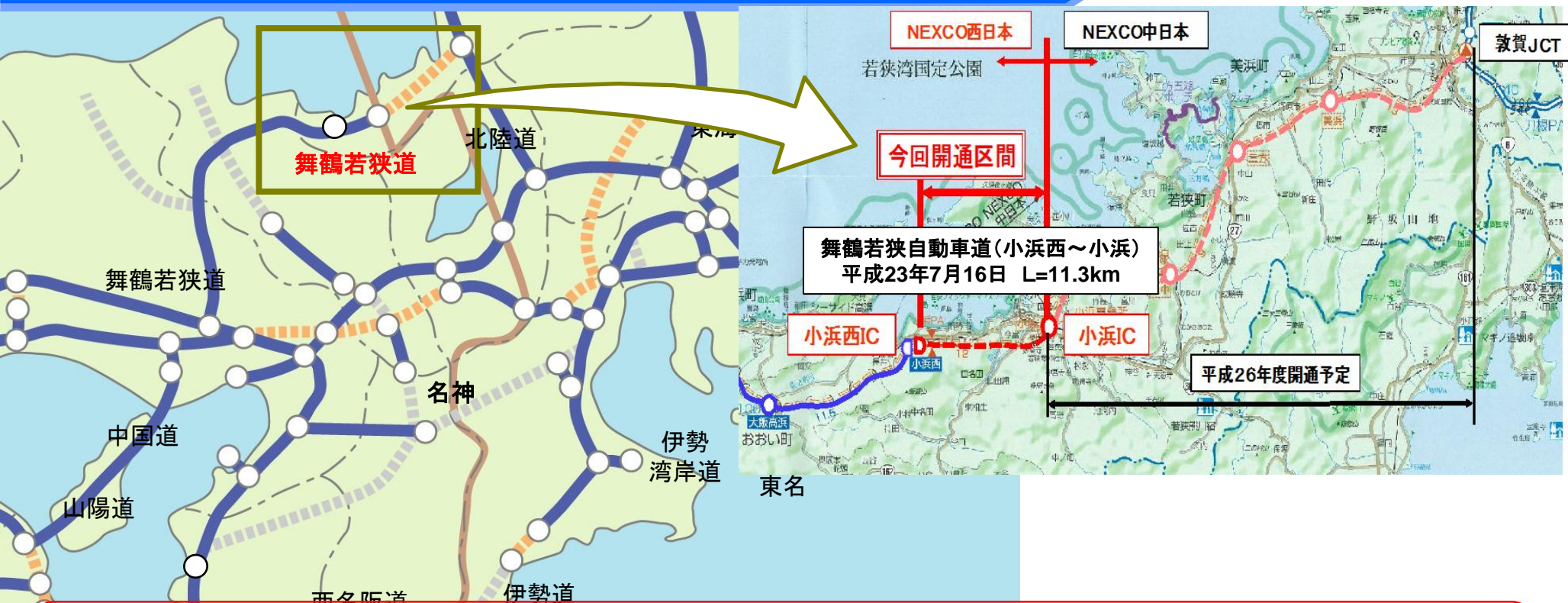
### 【② 平成23年5月29日 異常豪雨による災害】

- ・災害復旧検討会(平成23年5月30日発足)を現地で実施し、復旧工法の早期決定と昼夜施工を実施。



**供用日:平成23年7月16日  
(259日の早期供用)**

# 舞鶴若狭自動車道(小浜西IC~小浜IC) 位置図



## 舞鶴若狭自動車道(小浜西IC~小浜IC)の路線概要

- ・舞鶴若狭自動車道は、吹田市を起点として、中国自動車道の吉川ジャンクション(JCT)から分岐し、福知山市、舞鶴市、小浜市を経て敦賀市の北陸自動車道に至る延長162kmの高速自動車国道です。
- ・災害時における広域代替ルートとしての機能向上や夏季の海水浴シーズン等に発生する国道27号の交通緩和として重要な路線です。



# 早期供用に向けた全体マネジメント

【① 収用案件(2箇所)】 木崎地区(H13.7)谷田部地区(H13.5)設計協議確認書締結



【① 収用案件(2箇所)】

- ・ 木崎地区について、再地元設計協議(3回)を実施し、機能復旧道路として計画していた本線横断カルバートボックスを廃止することで地元合意を得た。(約7ヶ月短縮)  
また、債権者差押による競売案件となり、競売入札に参加し用地取得。(約1ヵ月短縮)  
(計 約8ヵ月短縮)
- ・ 谷田部地区について粘り強い交渉(107回)を実施した結果、クリティカル回避



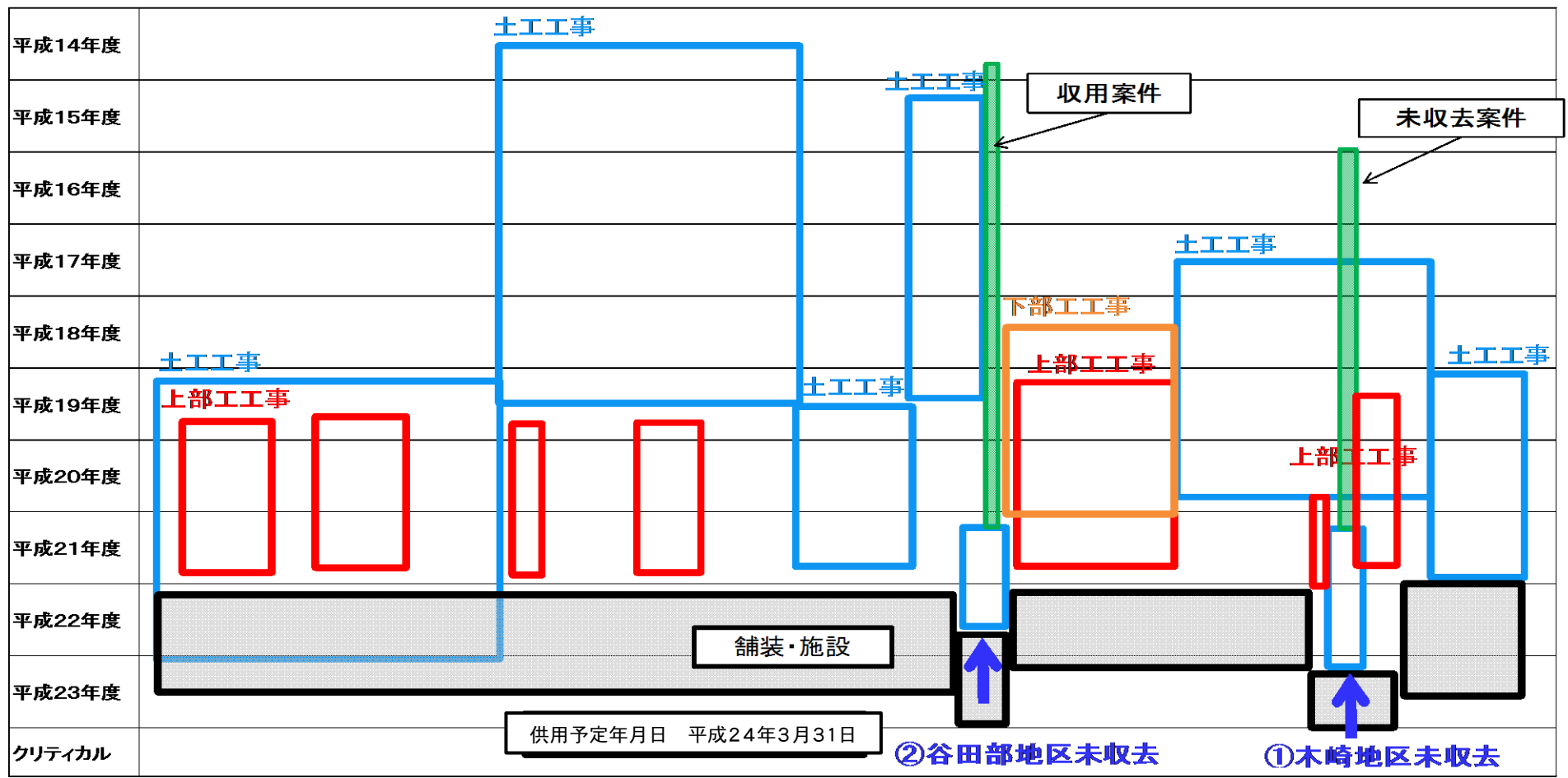
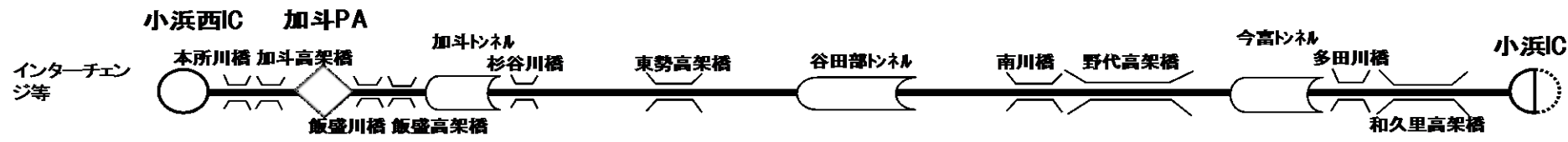
【② 平成23年5月29日 異常豪雨による災害】

- ・ 「平成23年5月豪雨」により、小浜西～小浜間全線において、のり面崩壊災害(約40箇所)が発生。
- ・ 災害復旧検討会を実施し、復旧工法の早期決定と昼夜連続施工を実施し、約1ヵ月にて復旧工を実施し、安全確保。(工程遅延回避) ※小浜市累計雨量が観測史上最大269mmを観測

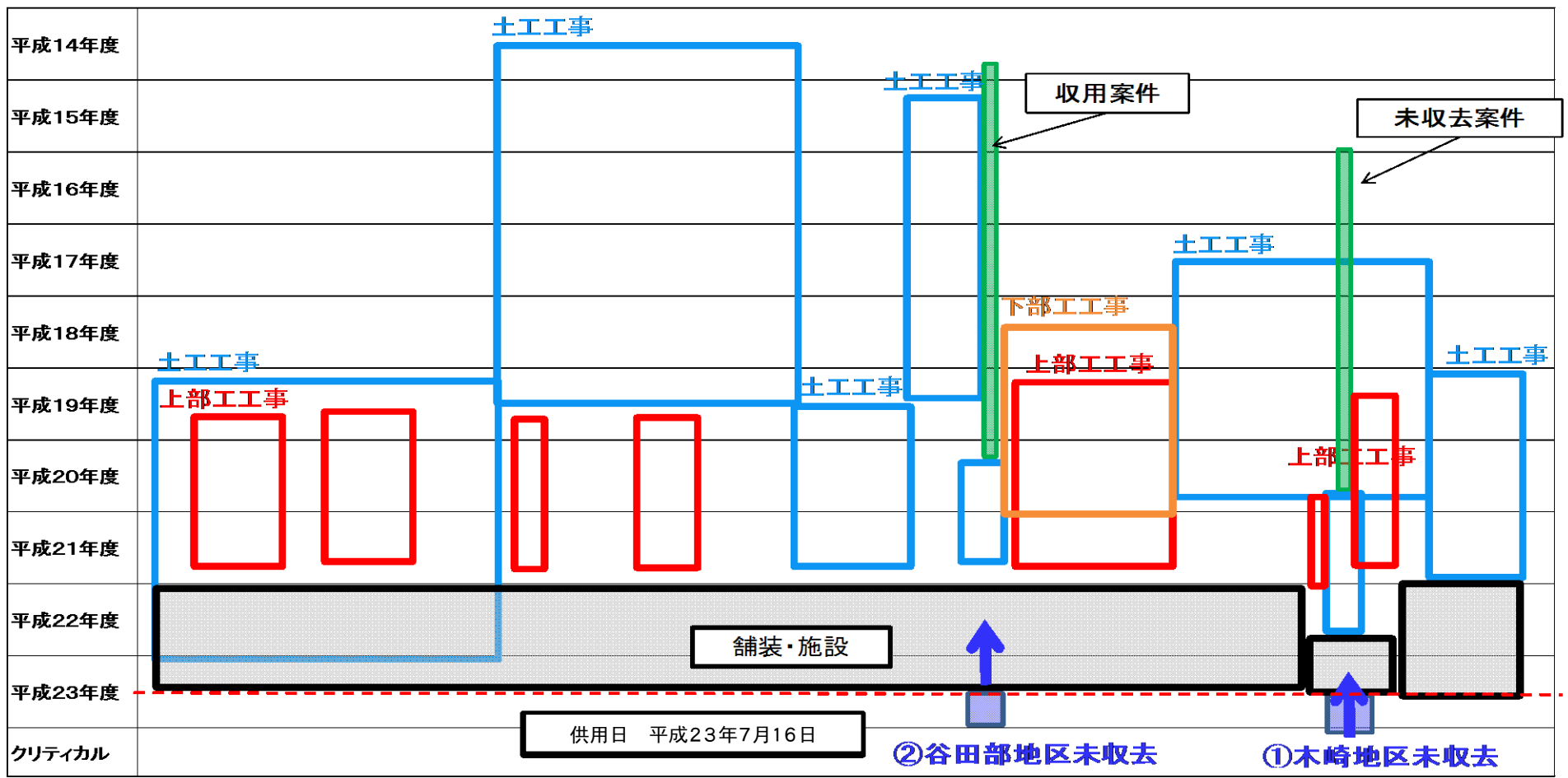
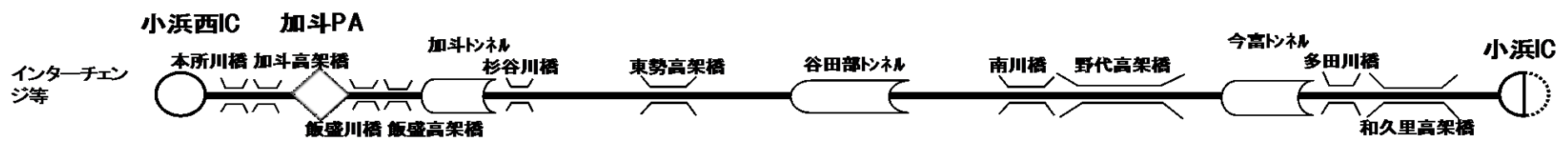


全体マネジメントを行い、早期供用が実現(約8ヶ月)

# 当初工程(舞鶴若狭道 小浜西IC~小浜IC)

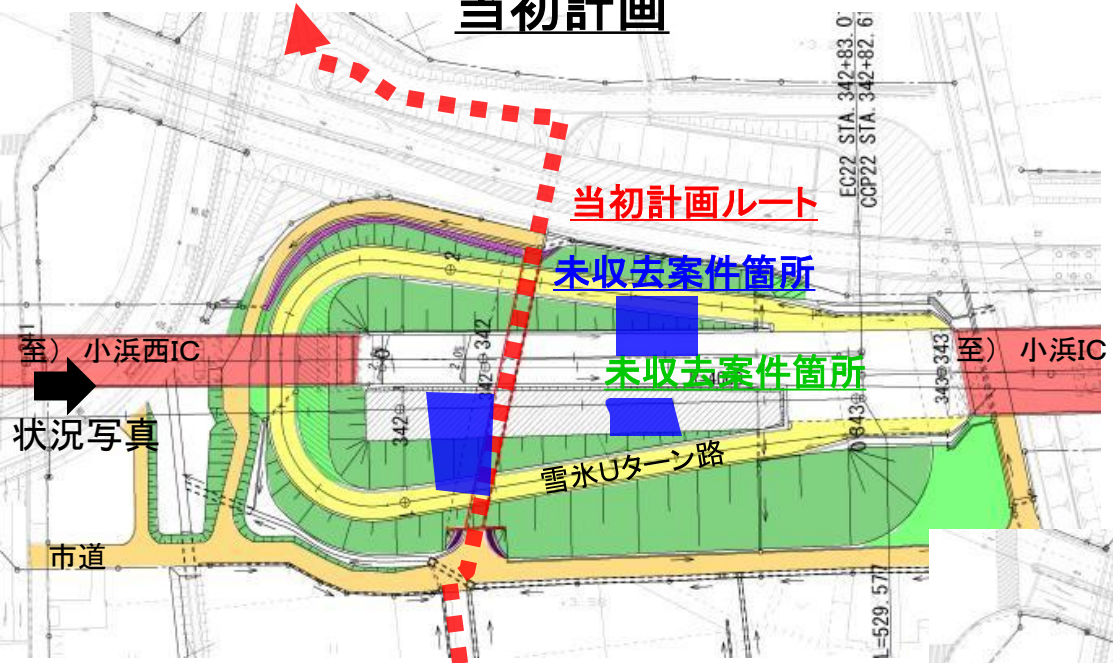


# 実績工程 (舞鶴若狭道 小浜西IC~小浜IC)

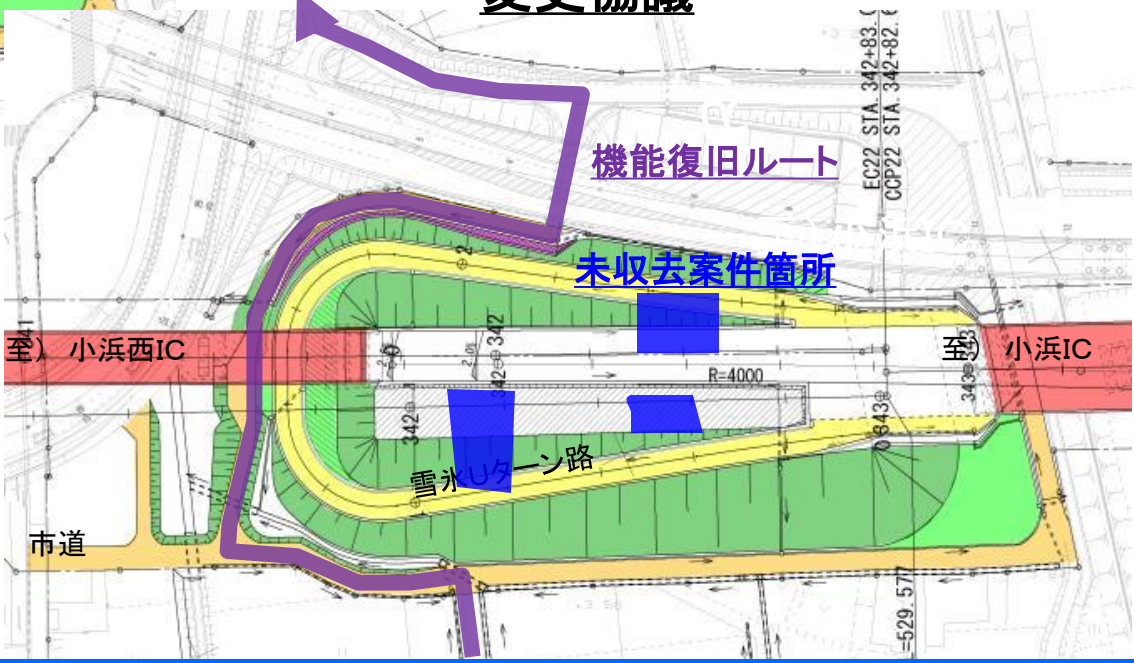


# ①-1-1 収用案件の工程短縮(木崎地区)【会社経営努力概要】

## 当初計画



## 変更協議



# ①-1-2 収用案件の工程短縮(木崎地区)【会社経営努力概要】

■当初工程(収用+横断ボックス施工の場合)

問題箇所	平成19年												平成20年												平成21年												平成22年度												平成23年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
木崎地区													事業認定告示			裁判申請・明渡決裁			審理(4回)			権利取得・明渡決裁			代執行手続き・代執行			盛土工 載荷盛土 (9ヶ月)						載荷盛土 養生期間 C-BOX構築 (7ヶ月)						盛土工 用排水工 (9ヶ月)						舗装・施設 (9ヶ月)														
開通予定時期																																																	★											

約8ヶ月短縮

■実施工程

問題箇所	平成19年												平成20年												平成21年												平成22年度												平成23年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
木崎地区													▼競売による所有権取得												競売申立 差押						競売実施命令 競売実施						明渡			建物解体 基礎撤去			盛土工+用排水工 (18ヶ月)												舗装・施設 (9ヶ月)					
開通予定時期																																																	★											

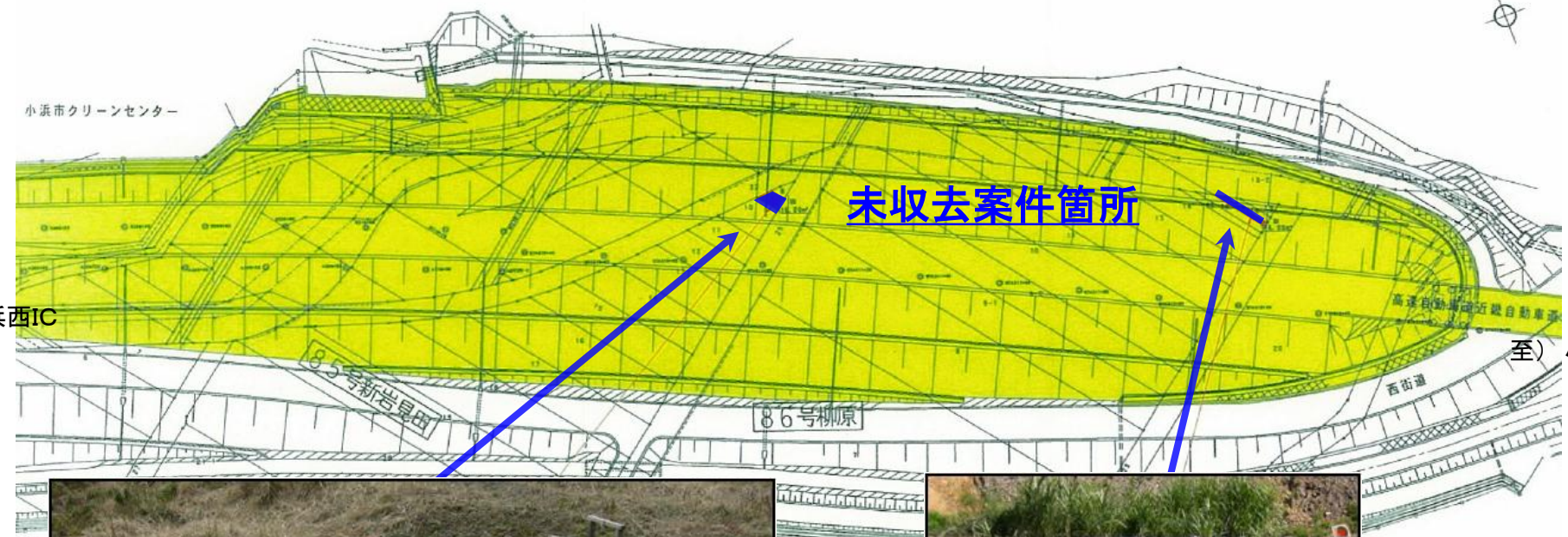
◇工程短縮メニュー  
【地元協議】

- ・盛土部に市道機能復旧道路(通学路)として人道カルバートボックスを設置することで設計協議確認書を締結その後、生活道路である橋梁前面の付替道路と統合し、人道カルバートボックスを廃止する協議を行い了承を得た。  
再設計協議回数 3回 **約7カ月間の短縮**
- ・債権者差押による競売案件となり、競売入札に参加し用地取得したことによる短縮 **約1カ月間の短縮**

約8ヶ月間の工程短縮



# ①-2-1 収用案件の工程短縮(谷田部地区)収用案件【会社経営努

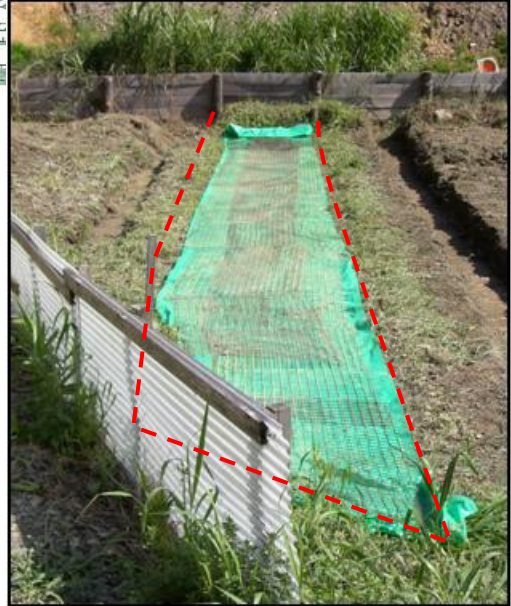


至) 小浜西IC

至) 小浜IC



未収去面積 16㎡



未収去面積 16㎡

# ①-2-2 収用案件の工程短縮(谷田部地区)【会社経営努力概要】

## ■当初工程(収用の場合)

問題箇所	平成19年度					平成20年度					平成21年度					平成22年度					平成23年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
谷田部地区																																				
開通予定時期																																				

収用・

約12ヶ月短縮

## ■実施工程

問題箇所	平成19年					平成20年					平成21年					平成22年度					平成23年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
谷田部地区																																				
開通予定時期																																				

▼明渡

★

### ◇工程短縮メニュー

谷田部地区について粘り強い交渉(107回)を実施した結果、20年6月に代執行物件を自主撤去され用地取得。

約12カ月短縮

**工程遅延なし**



# ②-1 平成23年5月異常豪雨による災害【会社経営努力概要】

おおい町  
連続370ミリ

この地域の東西への交通機関が遮断され孤立化

小浜市  
連続269ミリ  
至) 敦賀

広域農道  
切土のり面崩壊により通行止め

国道27号  
土砂崩れにより一時通行止め及び発生から3日間片側交互通行



災害箇所	損傷状況	5月 29~30降雨災害	6月	7月 16 供用開始	8月
			現地調査、対策工法検討		
239+00	自然地山土砂崩壊		準備工(倒木撤去搬出、進入路造成) すべり面抑止杭打設及びシート養生、崩壊土砂撤去、地下排水、溪流対策再設置		
310+00	補強土壁工崩壊		準備工(ホーリング調査) 土留工構造検討 土留材等材料調達 打設ヤード造成・土留め工		
全線	のり面肌落ち、湧水等小崩落		のり面整形等		

## ②-2平成23年5月異常豪雨による災害【会社経営努力概要】

## 損傷状況写真

### 【② 平成23年5月29日 異常豪雨による災害】

- ・H23.5.29～30 豪雨により、小浜西～小浜間全線においてのり面崩壊災害が発生(約40箇所)。
- ・安全を確保し供用する必要あり。



復旧工を完了するため供用時期の延期が懸念



### 昼夜施工を実施し開通遅延を回避

- ・H23.5.30 第1回復旧現地検討会
- ・H23.5.31 第2回復旧現地検討会  
(小規模崩壊箇所復旧方法決定)
- ・H23.6.9 第3回復旧現地検討会  
(大規模崩壊箇所復旧方法決定)
- ・昼夜施工によるのり面復旧工実施



昼夜施工状況



用地外のり面崩壊



補強土壁崩壊



盛土のり面崩壊



## 西日本高速道路(株)

路線名	協定区間	事業費削減額 (百万円)	短縮日数 (日)	概算縮減額 (百万円)
舞鶴若狭自動車道	オバマニシ 小浜西IC ~ オバマ 小浜IC	5,745	259	41

※ 金利は1.0%で試算

注) 会社の経営努力による費用の概算縮減額については、精査中である。